

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2019年8月27日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	田原本町	代表者名	小田 成寿
担当者部署	総務部総務課	連絡先電話番号	0744-34-2073
担当者役職		担当者氏名	
住所	636-0392 奈良県田原本町890-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	原田 智
評価	大変よい
上記評価の理由(どのよう なところがよ かったか等詳 細に)	これまでRPAについての知識がほとんどありませんでしたが、意味、導入事例、現状、課題点などを詳細に説明していただいたことで、今後の取り組み方法などの参考になりました。
アドバイザーへの要望事項	当町の職員は、RPAについての知識がほとんどないため、まずはRPAを活用することで、業務がどのように改善されるかなど、簡単な説明から御教授いただけたらと考えています。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2019年8月20日	10時30分	12時15分		105
3-2. 派遣場所	会場名	奈良県情報システム課		最寄駅	近鉄奈良線 奈良駅
	所在地	奈良県登大路町30			
	最寄駅からの交通手段	近鉄奈良駅から東出口より東へ徒歩5分			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	システム担当職員	1人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい)	RPAについての知識がほとんどなく、業務にどう活用できるのかが明確ではない。そのため、職員研修を行うことでRPAについての知識を深め、職員自らが業務への活用を見出すことが先決だと考えます。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	研修会を通じて職員がRPAについて理解することで、職員自らが自発的に活用方法を見出し、業務の効率化を進めていきたいと考えています。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	RPAの意味、導入事例、現状、課題点、研修会の内容についての説明を受けました。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	RPAについて、おおむね理解できましたが、自治体の規模、RPAに適した業務、条件などがマッチしない場合、期待以上の効果が出ない。また、業務フローが用意されていないと導入するのに苦労するなどの課題点もあることが分かりました。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
	当町の課題と今後の取り組み方法の確認、職員に対しての研修内容の確認	
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	RPAの意味、導入事例、効果など一通りの説明を受け、理解できました。今後は、原田様に研修資料を提供していただき、内容の確認をさせていただきます。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)	
	アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケートについては、職員研修を行った際に実施予定です。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	⑤その他
事業の最終的な目指す姿	最終的には導入及び運用ですが、まずはシステムベンダーの実証実験等を活用し、可能な限りコストを抑えて、結果を出していきたい。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

